

令和6年度(2024)

公益財団法人 出雲市芸術文化振興財団

事業計画



出雲芸術アカデミー指導者によるアウトリーチ



出雲フィルハーモニー・チェンバーオーケストラ



箏体験教室



呈茶事業

令和6年(2024)2月26日

目 次

I 基本方針	P1
II 主な事業(要旨)	P1
III 公益目的事業	P2
1. 芸術文化振興事業	P2
(1) 出雲総合芸術文化祭事業	P2
(2) 出雲芸術アカデミー事業	P4
(3) 出雲メセナ協会事務局に関する事務	P8
2. 博物館事業	P9
(1) 展示事業	P9
① 出雲文化伝承館 ② 平田本陣記念館	
(2) 出雲和文化交流会事業	P14
(3) 郷土資料調査活用事業	P14
(4) 呈茶事業	P14
(5) 文化財保存公開事業	P15
(6) 共催事業	P15
3. 貸館事業	P16
(1) 出雲市民会館	P16
(2) ビッグハート出雲	P16
(3) 平田文化館	P17
(4) 大社文化プレイスうらら館	P17
(5) 出雲文化伝承館	P18
(6) 平田本陣記念館	P19
IV 収益事業	P20
1. 貸館事業	P20
(1) 出雲市民会館	P20
(2) ビッグハート出雲	P20
(3) 平田文化館	P20
(4) 大社文化プレイスうらら館	P20
(5) 出雲文化伝承館	P21
(6) 平田本陣記念館	P21
2. チケット販売等物販事業	P21
3. 大社図書館管理事業	P21
V 管理施設の概要	P22

令和6年度(2024)事業計画

I 基本方針

公益財団法人出雲市芸術文化振興財団は、平成25年度に公益法人となり令和6年度は新法人移行後12年目となりました。

本年度も芸術文化振興事業、博物館事業のほか、出雲市から指定管理者として指定を受けている6施設(※1)の貸館・管理運営事業などの公益事業を中心に事業を展開します。出雲市における芸術文化振興の中核を担う公益法人として『文化芸術基本法』の趣旨等に沿い、コロナ後における多様な文化の発信や、幅広い文化活動の場の提供、次世代育成事業などに積極的に取り組んでいきます。

※1 指定管理6施設

- ・出雲市民会館、ビッグハート出雲、平田文化館、大社文化プレイスうらら館のホール系4施設
- ・出雲文化伝承館、平田本陣記念館の展示系2施設

II 主な事業(要旨)

芸術文化振興事業では、「音楽のまち 出雲」の推進のため、文化庁の劇場・音楽堂等機能強化推進事業の活用を予定し、「神フォニック・フェスティバル2024夏～出雲フィルハーモニー交響楽団第26回定期演奏会」等の公演事業及び出雲芸術アカデミーの充実を図ります。

また、鑑賞事業として、「野村萬斎狂言公演」、「反田恭平プロデュース ジャパン・ナショナル・オーケストラ」、「人形劇団あつけらかん公演」等を開催します。

なお、出雲芸術アカデミーでは、講座運営、アウトリーチ活動、演奏会などを通して芸術文化を学ぶ機会を提供しつつ、次世代の芸術文化の担い手育成に努めます。

博物館事業については、出雲文化伝承館と平田本陣記念館で合わせて11回の展覧会を行い、伝承館の「日本画で綴る源氏物語五十四帖展」、「井原雲涯とゆかりの書家」、本陣記念館の「朗風と大雲展」、「石黒亜矢子展」などにより、幅広い分野の優品を紹介します。

貸館事業については、各館の特色を十分に生かすとともに、各館の連携と総合力で利用者の要望に的確に応え、適切な管理運営を行います。

Ⅲ 公益目的事業

1. 芸術文化振興事業

公益目的事業の中心となる芸術文化振興事業は、所管する施設の特色を生かしながら鑑賞機会の充実・拡大、芸術文化活動の促進など芸術文化を通じた幅広い取組による普及・推進を図ります。

事業実施に当たっては、文化庁の劇場・音楽堂等機能強化推進事業の活用を予定し、自主事業である「神フォニック・フェスティバル2024夏～出雲フィルハーモニー交響楽団第26回定期演奏会」等の公演事業の充実を図ります。

また、出雲芸術アカデミーにおいては、文化庁の同事業も活用して、安定的な運営に努め、充実した講座内容による人材養成事業及び出前講座(アウトリーチ活動)による普及啓発事業を積極的に展開します。

(1) 出雲総合芸術文化祭事業

鑑賞事業では、「本物志向」の観点から多彩で優れた舞台芸術の鑑賞機会を提供します。

次世代鑑賞者育成事業では、子どもたちの豊かな感性と創造性を育み、鑑賞能力の向上を目指し、人形劇団あつけらかんの「しょうぼうじどうしゃ じぶた」を上演します。



令和5年度好評だった「三匹のこぶた」

音楽の分野では、2021年10月、第18回シヨパン国際ピアノコンクールで第2位に入賞した反田恭平が中心となって実施する「反田恭平プロデュース ジャパン・ナショナル・オーケストラ」を開催します。

また、伝統文化の分野においては、狂言・能公演の普及に貢献する一方、現代劇や映画・テレビドラマの主演、舞台作品に古典の技法を駆使した作品の演出など、幅広く活躍し高い人気を有する野村萬斎による「野村萬斎狂言公演」を、数年越しのオファーが実現し開催します。

地元住民等を中心とする実行委員会による各種自主事業については、継続的な取組の蓄積を生かしつつ、事業内容の精査や評価によりさらなる事業効果が発揮されるよう促します。あわせて、市内文化団体、地域文化活動との連携、協働により優れた芸術文化活動の担い手の育成、芸術文化を通じた地域活性化を図ります。

また、芸術文化に触れることのできる鑑賞事業の幅を広げることを目的に、NHK松江放送局による公開収録や、山陰中央新報社によるクラシックコンサート、劇団こんにやく座による「森は生きている」等、共催事業にも積極的に取り組みます。

こうした事業の実施に当たっては、対象となる年齢層を考慮しながら、多様なメディアを通じてタイムリーに情報を発信し、広く市民などの関心を高め参加を促します。事業後には、来場者アンケート等により把握した多角的な意見、ニーズを踏まえ事業評価者による評価を行い、次年度以降の事業へ反映していきます。

事業区分	事業名	会場	開催月日 (予定)
鑑賞事業	野村萬斎狂言公演	出雲市民会館	9月8日(日)
	人形劇団あつけらん 「しょうぼうじどうしゃ じふた」	大社うらら館	調整中
	反田恭平プロデュース ジャパン・ナショナル・オーケストラ	出雲市民会館	令和7年2月
自主事業	将棋フェスティバル	弥生の森博物館	調整中
	出雲囲碁フェスティバル	大社うらら館	8月3日(土)
	第22回いずも音楽コンクール	大社うらら館	11月16日(土) 17日(日)

	第 23 回いずも新春コンサート	ビッグハート	令和 7 年 1 月 5 日 (日)
	ダズリング～ダンスとアート～	ビッグハート	調整中
共催事業	NHK 公開収録	調整中	調整中
	第 15 回出雲神在月市民芸術文化の祭典	多伎コミュニ ティセンター	調整中
	クラシックコンサート (山陰中央新報社)	出雲市民会館	調整中
	オペラシアターこんにやく座 「森は生きている」	出雲市民会館	調整中



将棋フェスティバル



ダズリング

(2) 出雲芸術アカデミー事業

開設から 20 年目を迎える出雲芸術アカデミーは、所期の目的である、芸術文化に触れ学ぶ機会の提供、創造性や感性豊かな青少年の育成、指導者の育成及び市民の芸術文化活動への参加促進の達成に向けて、より充実した内容で事業運営に取り組みます。

「音楽院」では、幼児から高齢者までを対象に、様々な器楽・声楽の講座を運営しており、その成果発表の場として各種演奏会を開催します。

「音楽研究院」では、学術研究を通じて出雲芸術アカデミーの指導者育成を図るとともに、市内の幼稚園・保育所(園)、小中学校、病院、福祉施設等 20 か所程度に、アカデミーの指導者が演奏者として出向き、生演奏や楽器体験、演奏指導などを行うアウトリーチ活動を実施します。これにより、子どもたちの音楽芸術への興味関心を引き出し、創造性と感性を高め、人間性豊かな人材育成につなげるとともに、病院、福祉施設等においては、音楽による心身の活性化と情緒安定の効果への期待に応えます。

そして、アウトリーチ事業の集大成として開催する「夢いっぱい♪春まちコンサート」

において、鑑賞者の育成や出雲芸術アカデミーの裾野の拡大、さらに劇場活性化にも繋がっていきます。

また、アウトリーチ活動とは別に、行政やコミュニティセンター等地域団体からの依頼演奏にも積極的に取り組んでおり、今後も様々な機会を通じて多くの市民に音楽に親しんでいただきます。

演奏会としては、「神フォニック・フェスティバル」と称し、夏にはオーケストラセクションに重点を置いた「出雲フィルハーモニー交響楽団第26回定期演奏会」を、秋には声楽・合唱に重点を置いた「出雲オペラ・シリーズ」を実施します。

「ファミリーコンサートシリーズ2025」では、「音楽院」受講生の1年間の成果の発表の場として、各講座を基本に演奏を行います。

また、音楽愛好者等から寄贈を受けたLPレコード（約2,500枚）と最新オーディオを使って2か月に1回実施している「LPレコード音楽サロン」は、実施から3年目を迎え、その音質のみならず、曲間に行う講座内容のレベルの高さに、毎回好評を博しています。本年度は、これまでの会場（出雲交流会館、大社文化プレイスうらら館）に加え、新たな会場で開催し、来場者の拡大を図ります。



アウトリーチの様子



依頼演奏（出西コミュニティセンター）

〈講座運営〉

() は定員

生涯楽修コース	◆基礎的な音楽講座		
	うたあそび		2～5 歳児と保護者 (46名)
	うたなかま		4～5 歳児と保護者 (46名)
	キッズ 音楽入門		小学 1～3 年生 (15名)
	◆器楽		
	邦楽合奏		18 歳以上の箏経験者で楽器所有者 (20名)
	◆声楽		
コーラス・レパートリー		18 歳以上 (60名)	
舞台芸術創造コース	◆器楽		
	ジュニアフィル (オーケストラ)	弦楽器	小学 1～高校 2 年生 (40名)
		管打楽器	小学 4～高校 2 年生 (50名)
	オーケストラ・レパートリー		18 歳以上の経験者で楽器所有者 (40名)
	◆声楽		
	ジュニアフィル (コーラス)		ジュニア：小学 4～高校 2 年生 ユース：高校 3 年生～28 歳 (40名)
	アクティング・クワイア		高校生以上 (25名)
NEW! クラウドオペラ演習		高校生以上 (10名)	





ジュニア 弦楽器



ジュニア 管打楽器



音楽入門講座



特別講座（金管楽器）

〈演奏会〉

事業名	会場	開催月日(予定)
神フォニック・フェスティバル 2024 夏～出雲 フィルハーモニー交響楽団第 26 回定期演奏会	出雲市民会館	7 月 15 日 (月祝)
神フォニック・フェスティバル 2024 秋～出雲 オペラ・シリーズ	ビッグハート	10 月 27 日 (日)
出雲フィルハーモニー・チェンバーオーケスト ラ夢いっぱい♪春まちコンサート 2025	平田文化館	令和 7 年 2 月 23 日(日)
出雲 Jr.フィル演奏旅行	調整中	調整中
ファミリーコンサートシリーズ 2025 幼児講座 「うたなかま」 音楽入門講座 コーラス・レパートリー講座 邦楽合奏講座 ジュニア弦管打楽器講座 オーケストラ・レパートリー講座	大社うらら館	令和 7 年 3 月
LPレコード音楽サロン 2024	出雲交流会館、 大社うらら館他	5 回/年



出雲フィル特別記念演奏会



LPレコード音楽サロンの機器

(3) 出雲メセナ協会事務局に関する事務

出雲メセナ協会の事務局事務を担います。

* 《出雲メセナ協会について》

- ・ 設立：出雲市内の企業や個人が出雲地域の芸術文化の普及、向上、発展に寄与することを目的に平成10年に設立。(会員数208名 [R5.12末])
- ・ 主な活動：会員の会費を原資とした、出雲地域で開催される芸術・文化活動への財政支援等。(芸術・文化活動財政支援事業、芸術家派遣事業、メセナ協会だより発行等)

* 平成23年度に出雲市から事務局を引き継ぐ。



出雲メセナ協会【財政支援事業】



出雲メセナ協会【芸術家派遣事業】

2. 博物館事業（出雲文化伝承館・平田本陣記念館）



出雲文化伝承館及び平田本陣記念館では、「出雲市芸術文化推進指針」や国の「文化芸術基本法」等を踏まえながら、出雲地方や日本の優れた美術工芸、歴史、民俗等の資料の収集、保管及び展示に関する事業を一体的に実施し、わが国と出雲文化の魅力を紹介するとともに郷土に自信と誇りをもつことのできる多様な事業展開を行います。

また、博物館法の一部改正（令和5年4月1日施行）を受け、さらに地域との連携・協力や文化観光活動も積極的に行い、地域の活力向上に取り組みます。

出雲和文化交流会事業では、郷土に伝わる生活文化や伝統文化に触れる事業を実施するほか、講座や教室等を開催して芸術文化の多面的な振興に努め、地域の芸術文化を推進するプラットフォームとなるよう努力します。あわせて両館の事業などをホームページやSNSなどで紹介し、出雲の文化力を広く発信します。

(1) 展示事業

出雲文化伝承館及び平田本陣記念館では、出雲地方の豊かな歴史や芸術文化の人的、文化財的な資産の活用、継承、発展を目指します。本年度は多様な内容の展示事業として両館で11回の展覧会を開催します。

伝承館では「日本画で綴る源氏物語五十四帖展」、「井原雲涯とゆかりの書家」、本陣記念館では「朗風と大雲展」、「石黒亜矢子展」などを開催し、子どもから大人まで楽しめる幅広い展覧会を行います。

そして展覧会にあわせ講演会、ギャラリートーク、ワークショップなどを企画して多面的に展覧会の内容を深めます。

また、伝承館の出雲文化工房展示室では、平野勲氏の「日本の祭り」、「出雲國神伝絵巻」や郷土の洋画家の作品を展示します。

①出雲文化伝承館

展覧会名称（仮称）	開催期間（予定）	内 容
日本画で綴る 源氏物語五十四帖展 —松榮堂コレクション—	4月1日～ 5月12日 《公開38日間》 (令和5年度からの 継続事業)	「源氏物語」の第一帖「桐壺」から五十四帖「夢浮橋」まで、京都ゆかりの画家によって制作された日本画を展示します。王朝浪漫あふれる「源氏物語」の情緒ある雅な世界へいざないます。
飯塚康弘展	5月25日～ 6月30日 《公開32日間》	出雲市出身の飯塚康弘氏は日展の洋画部門で特選2回の受賞を誇る気鋭の洋画家です。飯塚氏の代表作を中心に紹介する初の展覧会です。
動物たちの浮世絵展	7月13日～ 9月1日 《公開46日間》	江戸庶民に親しまれた浮世絵には猫、犬から舶来の象や駱駝まで、さまざまな動物が描かれています。人と動物が織りなす世相を知るとともに、歌麿、広重ら人気絵師によって描かれた動物たちの姿が鑑賞できます。
井原雲涯とゆかりの 書家	9月28日～ 12月1日 《公開58日間》	現出雲市多伎町出身の井原雲涯は、大正から昭和初期にかけて全国で活躍した、郷土を代表する書家です。本展では、雲涯のほか、日下部鳴鶴、比田井天来らゆかりの書家の作品を一堂に紹介します。
館蔵品展	1月11日～ 2月24日 《公開40日間》	館蔵品を中心に、江戸時代から昭和時代の郷土ゆかりの美術工芸を展示して、出雲地方の豊かな芸術文化を紹介します。
京都の日本画	3月15日～ 3月31日 《公開14日間》 (5月11日までの継 続事業)	京都市立芸術大学に所蔵されている卒業制作を中心とした日本画のコレクションの中から優品を紹介します。土田麦僊、榊原紫峰、岡本神草らの作品が一堂に集結します。



日本画で綴る源氏物語
五十四帖展



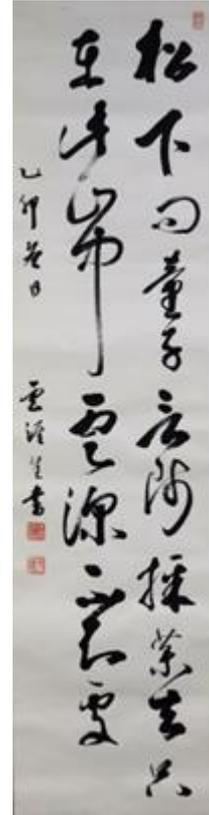
飯塚康弘展



動物たちの浮世絵展



京都の日本画



井原雲涯とゆかりの書家

②平田本陣記念館

展覧会名称（仮称）	開催期間（予定）	内 容
まど・みちおのうちゅう	4月1日～ 5月6日 《公開31日間》 (令和5年度からの 継続事業)	まど・みちおは「ぞうさん」、「一ねんせいになったら」、「やぎさん ゆうびん」など、誰もが知っている童謡の作詩を手がけた詩人です。まど・みちおの生涯を振り返りながら詩と絵画作品を展示して、その世界を紹介します。
HIRATA CRAFT MUSEUM －平田のクラフト界を担う 若手作家－	6月22日～ 9月1日 《公開64日間》	平田を中心に活躍するさまざまな分野の工芸作家たちの、個性あふれる手仕事の世界を紹介します。平田ゆかりの作家によってつくられた作品を通じて、創造性に富んだ地域の魅力が感じとれます。
朗風と大雲展	9月20日～ 11月10日 《公開45日間》	平田と関わりの深い2人の日本画家、落合朗風と小村大雲。出雲地方で所蔵されている作品を中心に2人の作品を紹介します。島根県立美術館との共同企画です。
館蔵品展	12月7日～ 1月26日 《公開39日間》	館蔵品により江戸時代から昭和時代の絵画の優品を紹介します。木佐本陣ゆかりの作品も展示します。
石黒亜矢子展 －ばけものぞろぞろ ばけね こぞろぞろ－	2月22日～ 3月31日 《公開33日間》 (6月1日までの継続 事業)	石黒亜矢子氏の描き出す化け猫や妖怪、想像上の生き物は、色彩豊かに美しく愛らしく、ユーモアたっぷり、ときにちょっぴり不気味な表情をたたえて瞬く間に異世界へと誘います。初の大規模展となる本展では、絵本原画を中心に書き下ろしの新作なども展示します。



まど・みちおのうちゅう



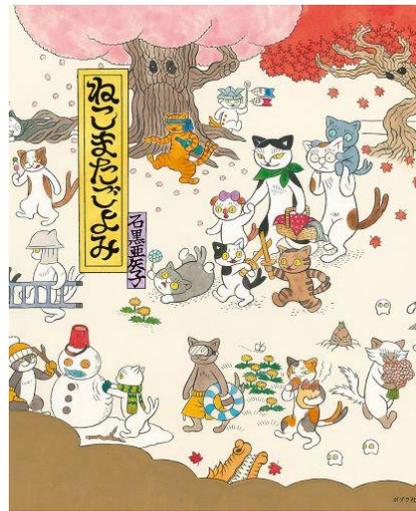
HIRATA CRAFT MUSEUM



朗風と大雲展



館蔵品展



石黒亜矢子展

(2) 出雲和文化交流会事業

出雲文化伝承館では、出雲和文化交流会との共催で、茶道、華道、香道、箏、日本舞踊、和菓子作りなど伝統文化に親しむ教室や体験イベントを開催します。



茶道体験教室



いけばな体験教室



箏体験教室



日本舞踊体験教室



和菓子作り体験教室

(3) 郷土資料調査活用事業

出雲文化伝承館、平田本陣記念館が寄贈、寄託を受けた歴史、文芸資料の整理、目録作り、撮影、解説を行い、今後の展示事業への活用を図るため調査、研究、整理を行います。

(4) 呈茶事業

お茶の文化が古くから伝わる出雲において、茶道文化の伝承と普及を図るため、出雲文化伝承館の茶室「松籟亭」、平田本陣記念館「庭園鑑賞ホール」で、呈茶を行います。あわせて、茶道各流派と連携し、茶会への支援をするとともに茶室等の貸出をします。



(5)文化財保存公開事業

出雲文化伝承館では、出雲市指定文化財である出雲屋敷等の施設の公開と活用を図り、くつろぎの中で伝統建築を鑑賞していただけるよう、出雲流庭園、松籟亭及び独楽庵と一体となった落ち着いた景観の維持管理に努めます。

また、平田本陣記念館では、県内では稀に残る御成り座敷と、米国の日本庭園専門誌においても評価された庭園を中心に保存公開し、特色ある出雲文化の伝統を紹介します。さらに本陣記念館では、学校の授業で来館する市内小学校児童へ民具の解説を行います。

あわせて両館では市民所蔵の美術品等の保存活用等について、専門的な支援を行います。

(6)共催事業

出雲文化伝承館では、「第33回早春の茶会」を令和7年3月に開催予定です。

主催 早春の茶会（表千家、裏千家、三斎流、不昧流不昧会、香道御家流）

3. 貸館事業

出雲市民会館をはじめ財団が管理する6つの施設は、多くの市民に親しまれる地域文化振興の拠点として、財団自主事業や各種文化団体による上質な演劇・演奏を鑑賞する機会や、広く市民を対象とした講演会や発表会の場を提供し、芸術文化の振興を図ります。

施設の貸出しに当たっては、当該館の施設のみならず他館の特徴も把握し、利用者の要望に応えるとともに適切かつ効率的な貸出しに努めます。

また、各施設とも建設から長年が経過しており、耐用年数が過ぎた舞台設備等の計画的な改修について出雲市に要望するとともに、建物・設備・備品の保守点検と小修繕を適時適切に行うなど維持管理に努めます。

(1) 出雲市民会館



出雲市のメインホールである1,210席の大ホール、大小会議室、展示室、多目的室など、地域の文化センターとして活用されており、引き続き、催し物・会議・展示会など利用者の要望に応え、有効に利用していただけるよう取り組みます。

(自主事業)

大ホールの更なる有効活用と来場者の増加を図る取組として、市民会館に親しみを持っていただけるような催しを企画し実施します。

(2) ビッグハート出雲



舞台上の三面に客席を設けることでステージを客席が取り囲む形（シューボックス型）にすることもできるホール（最大441席）や二つのスタジオ、アートギャラリー

など多彩な施設を擁していることから、演奏会・ダンス・講演会・展示会など幅広く利用されています。JR出雲市駅、一畑電鉄駅に近接した利便性を生かし、地域芸術文化の拠点として利用促進に努めます。

(自主事業)

施設の特徴を生かして来場者の増加を図るため、自主事業に取り組みます。ビッグハート出雲に親しみを持っていただけるような催しを実施予定です。

(3) 平田文化館



電動移動観覧席により自由な座席設定ができるプラタナスホール（最大779席）のほか、小ホールや会議室等を活用して、講演会や展示会、コンサート、大人数の会議やパーティー、軽運動など多目的に利用されています。

引き続き、地域の文化活動の拠点として、雲州平田文化協会加盟団体をはじめ多くの市民の利用促進に努めます。

(4) 大社文化プレイスうらら館



600席のだんだんホール及び200人の収容が可能なごえんホールを有する市内の中規模文化施設として、利用者の要望に応え、有効に利用していただけるよう取り組みます。

また、出雲市立大社図書館との複合施設という特徴を生かし、地域の文化拠点として親しみをもって使っていただけるよう、地域の文化団体等との連携を大切にしながら業務を推進します。

(自主事業)

昨年度に引き続き、多様な音楽に触れる機会を作るため、大社地域の音楽愛好家をは

じめ広く市民にも呼びかけ、出雲芸術アカデミーとの共催で「大社文化プレイスうらら館LPレコード音楽サロン」を開催します。

(5) 出雲文化伝承館



出雲文化伝承館は、市指定文化財の「出雲屋敷」、博物館機能を有する「企画展示室」、不昧公ゆかりの茶室「独楽庵」、抹茶を提供している茶室「松籟亭」、多目的ホールの「縁結び交流館」、陶芸や和菓子作り体験等ができる「出雲文化工房」など多様な施設を有しています。

施設の貸出しについては、出雲文化の伝承・継承を図る目的に沿って適切に対応するとともに、利用者に多様で特色ある施設を有効に活用していただけるよう努めます。

また、伝統文化の保存、継承、交流、発信のみならず、地域の生涯学習、国際交流活動、ボランティア活動や観光などの拠点として、行政や関係団体等との連携のもと、幅広く施設を有効活用するよう取り組みます。

(自主事業)

出雲文化伝承館の特徴を生かして、伝統文化の普及・継承を目的に、文化講座や体験教室を開催します。

① 出雲流庭園講座

島根県技術士会の協力のもと、出雲流庭園の特徴や歴史などを学び、普段は入れない庭園を歩き、説明を受けながら鑑賞します。



② 掛軸の取扱い方教室

当館学芸員から掛軸の掛け方、収め方及び保管方法を学びます。

③陶芸教室

陶芸の基礎を学び、自分だけの焼物を制作します。



④お屋敷でクラシック

出雲芸術アカデミーとの共催で、「和文化」と「西洋音楽」をコラボレーションさせたクラシック音楽の鑑賞会を、出雲屋敷で開催します。



(6) 平田本陣記念館



平田本陣記念館は、御成門など江戸時代の面影を残し、日本の伝統的な建築技法で造り上げられた本館のほか、市内外の美術工芸品の展示を行う展示館、茶室「悠々庵」を有しています。また、本館には、出雲流日本庭園の鑑賞ホールや、明治から昭和初期の出雲の生活文化を伝える民芸品展示室も備えています。

本館、展示館、茶室(悠々庵)の貸出しについては、利用者の要望に即して有効に利用していただけるよう取り組みます。

(自主事業)

伝統文化の普及、継承と地域文化活動の振興を目的に引き続き、子ども・親子教室、一般対象の教室を開催します。

そのほか、市民に当館をより親しんでいただくため、また展示館への誘客の一助とするため、地域で活動している作家や団体等の発表の場として、本館展示「ミニギャラリー」を企画します。

①子ども・親子教室

夏休み・冬休みを中心に書道、茶道、華道など日本の文化、工芸等を体験する教室を開催します。

(書道教室、親子茶道教室、親子いけばな教室、各種工芸教室など)

②文化講座(一般対象)

掛軸の取扱い方教室では、掛け方、収め方及び保管方法を学びます。また、日本刀鑑賞教室や日本の文化、工芸等を体験する教室などを開催し、その理解や普及を図ります。

(掛軸の取扱い方教室、日本刀鑑賞教室、茶道教室、各種工芸教室など)

IV 収益事業

1. 貸館事業

次の(1)から(6)までの施設の貸出しにおいては、営利を目的とする利用や入場料を徴収しての利用の貸出しを収益事業とし、利用者の要望に応え、有効に利用していただけるよう努めます。

(1) 出雲市民会館

ホール、楽屋、控室、展示室、多目的室、会議室

(2) ビッグハート出雲

ホール、控室、アートギャラリー、スタジオ、レセプションスペース、会議室、応接室、練習室、文化サロン

(3) 平田文化館

ホール、楽屋、会議室、和室、応接室

(4) 大社文化プレイスうらら館

ホール、楽屋、会議室

(5) 出雲文化伝承館

展示室、茶室、出雲屋敷・出雲流庭園、縁結び交流館（多目的ホール）、文化工房

(6) 平田本陣記念館

本館、展示室、茶室

2. チケット販売等物販事業

(1) 各プロモーターが行うイベント等に係るチケットの販売等を行います。

(2) 企画展等において、受託販売物や図録等の販売を行います。

3. 大社図書館管理事業

大社文化プレイスうらら館との複合施設である出雲市立大社図書館の施設管理業務（建築物及び設備機器の保守管理、清掃、保安警備業務など）を適正かつ効率的に行います。

V 管理施設の概要

管理施設名	主な施設	利用例
出雲市民会館 (塩冶有原町 2丁目15) TEL 24-1212	大ホール(1,210席)	コンサート、演劇他各種公演、伝統芸能、式典、講演会、小・中・高校生の音楽練習ほか
	展示室(243㎡)	各種作品等の展示ほか
	多目的室(82㎡)	音楽団体等の練習、会議、展示
	会議室(5室)	セミナーや講座、企業や団体の会議・研修
ビッグハート出雲 (駅南町1丁目5) TEL 20-2888	白のホール シューボックス型(441席) プロセニアムアーチ型(341席)	コンサート、演劇、学会、講演会、研修会、各種教室・学校の発表会、音楽練習ほか
	アートギャラリー(263.78㎡)	各種作品展示、商品販売会ほか
	黒のスタジオ(139.48㎡)	舞踊・ダンス・音楽の練習、会議、研修会ほか
	茶のスタジオ(122.47㎡)	講演会、会議、研修会、音楽練習ほか
	応接室(27.33㎡)	会議、学習会ほか
	レセプションスペース(91.21㎡)	会議、研修会、レセプションほか
	スタッフ控室(31.23㎡)	控室、打合せほか
	会議室(60.67㎡)	会議、面接、研修会ほか
	練習室(25.21㎡)	各種楽器練習、バンド練習ほか
文化サロン(183.50㎡)	各種団体のミーティング、作業、相互交流の場ほか	
平田文化館 (平田町2112-1) TEL 63-5030	プラタナスホール(406席～779席、572.2㎡)	講演会、研修会、式典、コンサート、伝統芸能等各種公演、映画上映会、作品展、展示会、パーティー、軽運動、音楽練習ほか
	小ホール(100席、144㎡)	講演会、会議、研修会、講習会、控室(楽屋)、作品展、展示会ほか
	会議室(2室)	会議、研修会、講習会、控室(楽屋)ほか
	和室(2室)	会議、研修会、控室(楽屋)ほか
	応接室	小会議、控室(楽屋)ほか

管理施設名	主 な 施 設	利 用 例
大社文化プレイス うらら館 (大社町杵築南 1338 - 9) TEL 53-6500	だんだんホール(600席)	コンサート、演劇等各種公演、伝統芸能、式典、講演会、音楽練習ほか
	ごえんホール (200席)	講演会、研修会、作品展示、音楽練習ほか
	会議室 (3室)	会議、研修会ほか
出雲文化伝承館 (浜町 520) TEL 21-2460	出雲屋敷 (356.6 m ²)	見学、茶会、結婚披露宴、前撮りほか
	茶室「松籟亭」(150.82 m ²)	呈茶、茶会、香会ほか
	茶室「独楽庵」(33.15 m ²)	茶会、香会
	出雲文化工房 (438 m ²)	展示、作品展、陶芸教室、書道教室ほか
	企画展示室 (展示棟 580.8 m ²)	企画展、美術品等展示
	出雲縁結び交流館 (503 m ²)	音楽練習、コンサート、講演会、会議、ダンス、軽スポーツほか
平田本陣記念館 (平田町 515) TEL 62-5090	本館 (965.02 m ²)	ミニギャラリー、講演会、呈茶、地域イベント、結婚式等の前撮り、小学生の民具見学ほか
	展示館 (554.17 m ²)	企画展、美術品等展示
	茶室「悠々庵」 (129.17 m ²)	茶会、書道教室ほか